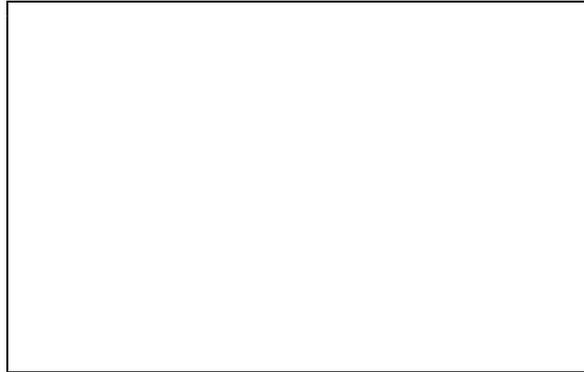


私の選ぶ

今年行ったところ ベスト5

- ①立山・室堂平
- ②沖縄・竹富島
- ③乗鞍
- ④鳥取砂丘
- ⑤北海道・神の子池

とにかくベスト5ということで、今年行った所で強く印象に残っている所を挙げてみました。



①立山・室堂平は、立山アルペンルートの高地点です。団体の方々は、駅から出て5分の「みくりが池」の前で記念写真を撮って、帰られるというのがパターンでしょう。でも、ぜひともここではゆっくりして高度2500mを味わって頂きたいと思います。私はここでライチョウに出会ったり、月明かりと新雪の照り返しで明るい夜の散歩をしたりと、思い出深いところです。ここはほんま一般の方にもお奨めですよ。

②沖縄本島から飛行機で1時間、石垣島からさらに連絡船で15分。竹富島には、民宿だけでホテルなんてものはいっさいありません。私はこの島の民宿に3日ほど滞在しましたが、狭い島なので島内をくまなく歩くことができました。ここでは同宿の家族の父ちゃんと泡盛を飲み過ぎて、次の日、半日動けなかったことや、この島に詳しい父ちゃんから、島内の古い因習や歴史や怪談など聞かせてもらったことが思い出です。

③乗鞍は車で2700mの高地まで行けます。ここには2つの池があり、駐車場の近く、カルデラ火口原に水が溜まった鶴が池で、駐車場から歩いて15分ほどにあるのがカルデラ火口湖の亀が池です。どちらも雪の中ひっそりと水をたたえているという印象です。いきなり亀が池に登ると呼吸が苦しいかも。

④中秋の名月の夜、鳥取砂丘へと車を走らせました。明るい月が路面を照らします。街灯もない国道でヘッドライトを消しても十分に走ることができるほど明るいのです。

そして早朝。砂丘に向こうに沈み始めた満月は、赤紫色の空を背景に、実に美しかったなあ。

⑤カルデラ湖である摩周湖には、西から南にかけて有名な展望台があります。しかし、観光ルートから外れた展望台が北側にあるのです。それを裏摩周展望台といいます。その裏摩周展望台から少し下ったところに小さな池があります。池の底からは水が湧いており、白い砂を吹き上げています。この池を「神の子池」といいます。深い緑色とも青色とも言い様のない池の水は、まわりの原生林とも相まって、ひそやかな雰囲気醸し出しています。